



みずほ

市議会だより



令和7年 第1回定例会(2月19日~3月19日)

令和7年度一般会計など5会計の当初予算可決
サンコーパレットパーク等に指定管理者制度導入

★Contents★

- 2 意見交換会
- 3 議案の審議結果
- 4 議案をチェック!
- 6 お知らせ
- 7 視察研修レポート
- 8 一般質問
- 16 議員紹介

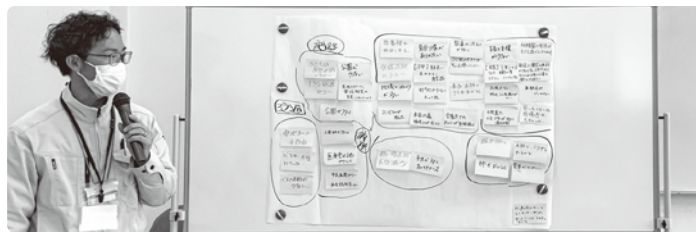
議員とPTA役員の意見交換会

みんなでつくる、もっと住みやすい瑞穂市へ

第17回意見交換会を令和7年2月13日に開催しました。意見交換会は、市民との意見交換の場を多様に設けて、議会及び議員の政策能力を強化するとともに、政策提案の拡大を図ることを目標として年1回以上開催しています。『瑞穂市に住んで思うこと』というテーマでワークショップ形式で行いました。また、交流の機会を増やす目的で初めてテーブルチェンジを行いました。意見交換会で出た意見はホームページに掲載予定です。

瑞穂市の“いいところ”

- ・ 治安がよく、安心して暮らせる市民性
- ・ 穂積駅があり、バスも便利
- ・ 市民の朝の挨拶ができています
- ・ 若い世代が多い、活気があり住みやすい
- ・ 名古屋へのアクセスも良好
- ・ ゴミ回収は回数も多くて良い
- ・ 医療・スーパーが充実して利便性が高い
- ・ 水道料金が安い



市民の声から見た課題

ボール遊びできない公園が多い



産婦人科がない



バスが少ない



ゴミ袋が高くて破れやすい



高校がない
→若者の流出



児童館や子育て支援の場が足りない



学童保育の費用が高い



駅前が寂しい



市民の主な要望

公園

ボール遊びできる広場、屋内で遊べる施設がほしい

医療

産婦人科が必要

交通

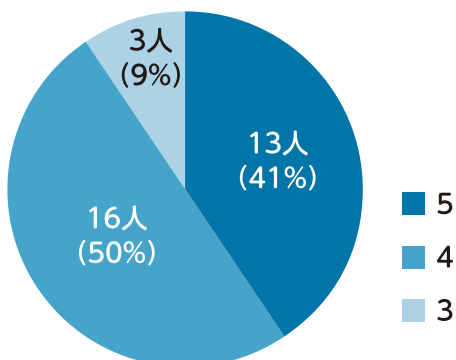
バスが少ないので本数を増やしてほしい

子育て

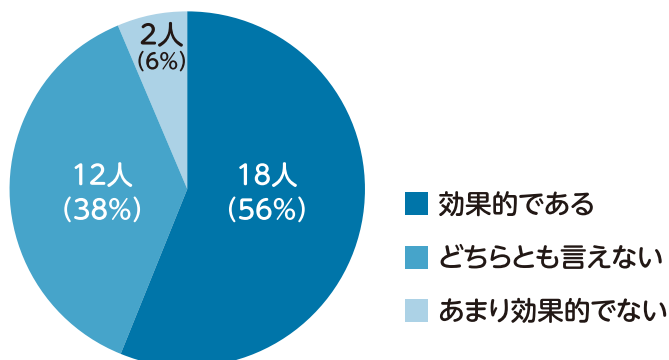
児童館がほしい、中高生の居場所を作してほしい

意見交換会へのアンケート結果

Q1.全体の満足度(高い5・4・3・2・1 低い)



Q2.テーブルチェンジは効果的でしたか?



令和7年第1回定例会 議案の審議結果

議案名等			議員名(会派別) (○は会派代表者)		議決結果	創緑会										無会派				議決月日
						有	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
議員・委員会提出議案	発第1号	瑞穂市議会委員会条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/19
	発第2号	瑞穂市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/19
	発第3号	瑞穂市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/19
	発第4号	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	発第6号	議案第4号瑞穂市指定管理者制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定についてに対する附帯決議	否	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	3/19
	承認第1号	令和6年度瑞穂市一般会計補正予算(第8号)の専決処分について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/19
市長提出議案	議案第1号	瑞穂市教育長の任命について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/19
	議案第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/19
	議案第3号	財産(事務用ソフトウェアライセンス)の取得について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第4号	瑞穂市指定管理者制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	棄	○	3/19
	議案第5号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第6号	瑞穂市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第7号	瑞穂市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	3/19
	議案第8号	瑞穂市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び瑞穂市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第9号	瑞穂市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第10号	瑞穂市基金条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第11号	瑞穂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第12号	瑞穂市給水条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第13号	瑞穂市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第14号	令和6年度瑞穂市一般会計補正予算(第9号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第15号	令和6年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第16号	令和6年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第17号	令和6年度瑞穂市水道事業会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第18号	令和6年度瑞穂市下水道事業会計補正予算(第2号)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第19号	令和7年度瑞穂市一般会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	3/19
	議案第20号	令和7年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	3/19
	議案第21号	令和7年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第22号	令和7年度瑞穂市水道事業会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第23号	令和7年度瑞穂市下水道事業会計予算	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第24号	市道路線の認定について(その1)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第25号	市道路線の認定について(その2)	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第26号	市道路線の廃止について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19
	議案第27号	瑞穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/19

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、棄…棄権、除…除斥

有…有隣クラブ、新…新生クラブ、公…公明党、み…みずほ令和の会、共…日本共産党、市…市民の会、維…日本維新の会
議長は採決に加わりませんので、「—」で表示してあります。(議長 庄田 昭人)

審議結果はこちら▶



予算をピックアップ

議案をチェック!



PICK UP
新規事業

(仮称)下牛牧公園整備事業 予算9,054万円

自治会要望と地権者合意で 公園が不足する下牛牧に公園整備

瑞穂市緑の基本計画に基づき、市民の安らぎと憩いをもたらす良好な都市環境を創出するため整備を進めます。今年度は、事業地の測量設計と土地取得を実施します(ふるさと基金9,000万円)。令和7年度測量設計用地費9,054万円、工事費は過去の公園整備工事を参考に、敷地造成工事に3,200万円、遊具やトイレなどに9,100万円、総額2億1,354万円を予定しております。



▲街区公園整備イメージ図

こんな質疑応答がありました

Q 公園整備の必要性和今後の計画は。

A 瑞穂市緑の基本計画で、令和7年の都市公園の整備目標である1人当たり面積の3.5㎡には達しているものの、瑞穂市都市公園条例第1条の3に規定する住民1人当たりの敷地面積の目標8㎡以上には達していないことから、都市公園の整備事業を進めます。今後は、計画の不足するエリアで、要望と地権者合意のある本田地区、稲里地区を予定しています。

PICK UP
拡充事業

高齢者交通費助成事業 予算2,920万円

高齢者タクシーチケット助成拡大

令和7年10月から従来の高齢者タクシーチケット助成「560円タクシーチケット最大24枚/年間の交付」から、更に拡大して、通院用に「1,000円のタクシーチケット最大48枚/年間の交付」と拡大されます。

具体的には、1回の利用で2枚まで使えるので、最大で560円×2枚+1,000円×2枚=3,120円/1回が無料になります。

そして、助成対象となる条件も緩和され、配偶者が運転免許証を持っていても、本人が運転免許証を持っていない場合は交付されます。



こんな質疑応答がありました

Q どうして事業を拡充するのか。また今後、さらに拡大するのか。

A 病院に通院する際の交通手段に困っているため、タクシーチケットを増やしてほしいという要望が特に多くありました。その要望に応えるため、事業を拡充することとしました。

とりあえず今回の枚数増で止めたいと考えています。今後の拡大に関しては、検討課題とします。

第1回定例会 令和7年度当初予算

PICK UP
新規事業

フリースペース改修設計業務 予算458万円
eスポーツによる介護予防事業 予算267万円

子ども・高齢者の居場所づくりに向けたフリースペース整備

ココロかさなるCCNセンター(総合センター)福祉棟2階フロアを、新たな子どもの居場所としてフリースペースに改修するための設計を行います。また、高齢者の通いの場を創出し、介護予防や認知症予防を目的として、その効果が期待されるeスポーツを取り入れた介護予防教室を行います。



ロビー



軽作業室

フリースペース予定場所

こんな質疑応答がありました

- Q** 整備の対象範囲や活用方針は。子どもの声をどうやって聴くのか。
- A** ココロかさなるCCNセンター(総合センター)福祉棟2階にある交流ルーム(143㎡)、軽作業室(108㎡)、日常生活訓練室(98㎡)、ロビー(69㎡)、およびサンシャインホール2階のホワイエの一部(100㎡)の合計518㎡を対象に、フリースペースとして活用する予定です。対象は小・中学生や若者世代、介護予防に取り組む高齢者等、より多くの年齢層です。設計の段階からスクールミーティングや広報を通じた意見募集等を活用し、意見を取り入れ反映させていきたいです。

PICK UP
条例制定

瑞穂市指定管理者制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 図書館分館などに指定管理者制度を導入

瑞穂市は令和8年度から、サンコーパレットパーク、西部複合センター、巣南グラウンド、図書館分館を一体的に管理・運営する指定管理者制度を導入する方針です。この制度導入の目的は、民間事業者のアイデアやノウハウを活用し、効果的・効率的に住民サービスの質を向上させることです。特にサンコーパレットパークと図書館分館の指定管理により、複合的なサービス展開が期待され、「子どもにやさしいまち」「子育てしやすいまち」として、子どもや親子、家族連れが安心して利用できる場を提供することで、市民の満足度向上を目指しています。

附帯決議案

議案可決後、図書館分館の市民サービス維持向上と、長年活動してきた司書やボランティアの継続的な参画を求める附帯決議案が出されました。この案では、司書と市民ボランティアの活動を尊重し、引き続き子ども図書館として親子に利用されるよう市に求める内容でしたが、賛成少数で否決されました。

こんな質疑応答がありました

- Q** 市民サービスの質の確保や図書館の公共性の維持、ボランティア活動の尊重は。
- A** サービスの向上や満足度を維持・向上させていくことを目指し、本館との連携を図りながら、民間事業者のアイデアやノウハウも取り入れていきたい。また、現在従事している司書等については、同条件での継続雇用を事業者と考えていただき、丁寧に進めていきたい。



図書館分館絵本フロア

議員研修

各種研修に参加しました

市町村議会議員研修

場 所:全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)

テーマ:人口減少社会における議会の役割(2/3～2/5 1名)

自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～(2/6～2/7 2名)

市町村長等・議会議員特別セミナー(4/21～4/22 3名(うちオンライン1名))

議会活動日誌

2月

- 3日 文教厚生委員会協議会
- 3～5日 市町村議会議員研修
- 4～5日 総務委員会行政視察(兵庫県小野市・奈良県生駒市)
- 6日 もとす広域連合議会定例会(初日)
- 6～7日 市町村議会議員研修
- 10日 もとす広域連合議会(療育医療衛生常任委員会)
議会基本条例推進特別委員会研修部会
- 12日 もとす広域連合議会(老人福祉常任委員会)
- 13日 第17回意見交換会(PTA役員)
- 14日 議会運営委員会
もとす広域連合議会(総務介護常任委員会)
全員協議会
- 17日 西濃環境整備組合議会定例会
- 18日 もとす広域連合議会定例会(最終日)
- 19日 令和7年第1回瑞穂市議会定例会(初日)
全員協議会(議案説明)
- 26日 議会運営委員会

3月

- 3日 令和7年第1回瑞穂市議会定例会(総括質疑)
議会基本条例推進特別委員会意見交換会部会

3月

- 4日 産業建設委員会・協議会
- 5日 文教厚生委員会・協議会
- 6日 総務委員会・協議会
- 10日 令和7年第1回瑞穂市議会定例会(一般質問)
- 11日 令和7年第1回瑞穂市議会定例会(一般質問)
議会基本条例推進特別委員会
議会運営委員会
- 12日 令和7年第1回瑞穂市議会定例会(一般質問)
- 19日 令和7年第1回瑞穂市議会定例会(最終日)
- 21日 議会広報編集委員会
- 28日 岐阜地域児童発達支援センター組合議会定例会
- 31日 議会運営委員会

4月

- 17日 東海市議会議長会定期総会(愛知県豊田市)
議会広報編集委員会
- 21～22日 市町村議会議員研修
- 23日 議会基本条例推進特別委員会研修部会
- 28日 議会広報編集委員会
- 30日 文教厚生委員会協議会

令和7年第2回定例会日程(6月予定)

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2	3	4	5	6 本会議 (初日・議案提案説明)	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16 本会議 (総括質疑・委員会付託)	17 産業建設 委員会	18 文教厚生 委員会	19 総務 委員会	20 委員会 予備日	21
22	23 本会議 (一般質問)	24 本会議 (一般質問)	25 本会議 (一般質問予備日)	26	27 本会議 (最終日・委員長報告 ・質疑・討論・採決)	28
29	30					

※日程は、変更になる場合があります。HPをご覧ください。

編集委員からひとこと

このメンバーでの編集は最後となりますが、議会だよりを通じて市民の皆様との距離を縮め、親しみを持っていただけるよう努めてきました。今後も「読みたい」と思っている内容をお届けしますので、引き続きご愛読ください。感謝の気持ちを込めて。

議会広報編集委員会

委員長 馬淵 ひろし
副委員長 鳥居 佳史
委員 北村 彰敏
宮川 頌健



視 察 研 修 レ ポ ー ト

文教厚生委員会

○委員長 藤橋 直樹
○副委員長 若園 五朗

○委員 若井 千尋 関谷 守彦
関谷 英樹 宮川 頌健

テーマ「高齢者の健康維持について」

○視察先 静岡県伊豆の国市
○研修日 令和7年1月27日(月)

伊豆の国市では、介護予防体操教室「楽だら体操」を行っています。特徴的なのは、この事業を市が運営していることで、継続して教室が開催され、体操だけでなく参加された方々の交流の場にも繋がっていることが印象的でした。この視察で、高齢者の健康維持に関することで抱える課題は、どこの市でも同じような課題が多いことを実感しました。瑞穂市は新たにeスポーツによる健康促進を行う予定ですが、自治体にあった健康維持の施策を考える必要があります。



鳥打公民館にて

テーマ「子育て支援について」

○視察先 愛知県豊橋市
○研修日 令和7年1月28日(火)

家事代行サービス事業について、豊橋市では育児支援は充実してきているが、家事支援が不足しているといった認識があり、令和2年11月より人づくりNo1を目指す市長直轄プロジェクトが始まりました。利用率は15%ですが、土日に対応している事業者も多く、利用者の満足度は100%だそうです。子ども食堂への支援は、民間の補助金の方が活用しやすいケースもあり、事業者ごとに適切な補助金を活用できるようにサポートしている状況にあるそうです。



豊橋市役所にて

総務委員会

○委員長 今木 啓一郎
○副委員長 棚橋 敏明

○委員 森 清一 広瀬 守克
今井 充子 北村 彰敏

テーマ「自治体DXについて」

○視察先 兵庫県小野市
○研修日 令和7年2月4日(火)

小野市では、「持ち運べる市役所」というコンセプトのもと、スマートフォンを活用した行政手続きのデジタル化を推進し、特に住民の多くが利用しているLINEを活用した行政サービスの提供に力を入れています。今回の視察を通じて、行政のデジタル化は単なる効率化だけでなく、住民の利便性向上や負担軽減につながるものであるということを感じました。瑞穂市としても、小野市の事例を参考にしながら、市民の利便性を高め、職員の負担を軽減する仕組みを検討していくことが求められると考えます。



小野市役所にて

テーマ「行政の情報発信力強化について」

○視察先 奈良県生駒市
○研修日 令和7年2月5日(水)

生駒市の特に特徴的な取り組みとして、市民が主体となってまちの魅力を発信する「いこまち宣伝部」があります。「いこまち宣伝部」を運営する上で市が意識していることのひとつが、「市民が無理なく楽しく活動できる環境づくり」だそうです。生駒市の「いこまち宣伝部」は、単なる広報活動ではなく、地域コミュニティの形成や、まちへの誇りを育む仕組みとしても機能しており、瑞穂市においても参考にできる点が多いと感じました。



生駒市役所にて



宮田南宮神社と田之上第6分団車庫を結ぶ(市道9-102号線)道路整備は



(都市整備部長)

市道9-2号線の整備完了後に他の道路事業との予算の中で調整を図りながら、現地測量、設計を進めていきたい



わか どの ご ろう
若園 五郎 議員

夢あふれる希望に満ちたまち

Q 令和7年度の給食費は無償化か、保護者負担か。

A 物価高騰分である10%引上げ額も恒久的に財源確保していくことは難しいため、保護者へ負担をお願いする。

(教育委員会事務局長)

Q 職員給与の現状と給与を上げる方策は。

A ラスパイレス指数は県内平均よりも低い状況である。解消策の一つとして、まずは新規採用職員の初任給につき年齢及び経験に応じた給料により近づくよう経験加算の見直しを検討している。

(総務部長)

Q 市内小学校体育館の空調整備は。

A 令和7年度は、校区ごとの公共避難所施設数や避難所受入人数、施設空調設備整備状況を踏まえ、牛牧小と南小体育館に整備予定である。

(教育委員会事務局長)

若手教員の育成

Q 若手教員の割合・養成・育成・研修の成果は。

その他の質問

●ふるさと納税の状況は

●環境経済部設置に向けた取組は

●中学校部活の新たな地域クラブの移行、現状と今後の進め方は



▲サンコーパレットパーク西側、南北状況
道路の整備状況(宮田・大月)

瑞穂市ゼロカーボンシティ宣言

Q 瑞穂市ゼロカーボンシティ宣言の具体的施策は。

A 街路灯、3か所のコミュニティセンターなどのLED化、電気自動車の購入、また、バイオマス含有の指定ごみ袋作製や公共施設の再エネルギー電力の調達も予定している。(環境水道部長)

A 若手教員の割合は、20代から30代が約50%である。育成に関わる研修は、特に力を入れているのは、2年目から5年目の教員、講師等を対象とした若手教員への支援型研修である。成果については、毎年1回、各学校は公表会や研究発表会として授業を公開する場を設けている。(教育長)



闇バイト問題の小・中学生への啓発活動の現状は



(教育長)

岐阜県警察本部や岐阜県教育委員会から指導の依頼があるため、児童・生徒の実態に応じた指導を行っている



みや がわ しょう けん
宮川 頌健 議員

参議院議員選挙での投票率向上

Q SNSでのターゲットティング効果についてどのように認識しているのか、そして今後の利用について考えは。

A 令和6年4月の市議会議員選挙ではX(旧Twitter)を利用したターゲットティング広告を実施した。13万回の表示に対し、エンゲージメント率は0.8%であった。約20万円程度の費用であり、効果を検討した結果、継続しないこととした。今後の選挙啓発には親子連れ投票の推進を軸として、紙媒体、ホームページ、公式SNSなどを利用し幅広い世代に対し啓発を行っていききたい。

(総務部長)

祖父江地内の企業の生産停止

Q 祖父江地内では人口減少、高齢化が進んでいる。この地域の活性化についての考えは。

A 祖父江自治会は人口が平成31年に410人であったが、令和6年には360人に減少し、

高齢化率は平成31年に35.6%であったものが、令和6年度に40.8%と上昇し、人口減少と高齢化が進んでいる状況にある。人口減少対策は市全体の課題であるので、東京圏からの移住支援金や結婚新生活支援補助金、空き家リフォーム補助金、地方就職学生支援金など、県外から瑞穂市へ来ていただくための策を講じていきたいと考えている。(企画部長)

A 市街化調整区域とはいえ、祖父江地内はポテンシャルが高く、潜在的な立地の要素は高いと考えている。縦貫道沿いに、企業からの打診の話もある。祖父江地内のPRをしながら、空き家の活用や既存宅地の活用、未利用地の活用などを進めていきたい。(市長)





(仮称)下牛牧公園はいつ完成する予定か



令和7年度から令和9年度までの3か年計画としている

(都市整備部長)



もり せい いち
森 清一 議員

Q 都市公園により看板表示や施設に違いがある。規制緩和の可能性はあるのか。

A 各都市公園には特色に合わせて注意看板を設置している。利用する地域の代表である自治会や子ども会などから要望や意見があれば使用方法のルール化について一緒に検討し、緩和することは可能であると考えている。

(都市整備部長)

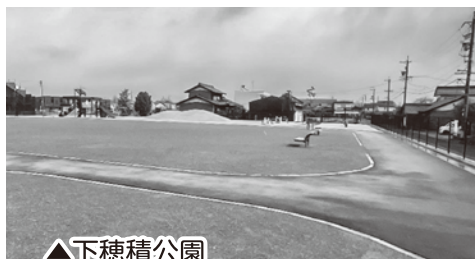
Q (仮称)下牛牧公園事業について、どんな経緯で下牛牧地区に決まったのか。

A 公園の整備要望のある地区においてヒアリング後、公園の位置や形状、需要と供給、経済性の3点15項目の比較検討を行い、最も評価点の高かった下牛牧地区に決定した。

(都市整備部長)

Q ウェルビーイング「心身が幸福で満たされた状態」な、軽スポーツなどができる多用途な公園の整備について、市長の考えは。

A 都市公園の機能は幅広い年齢層の市民の活動



▲下穂積公園
(築山、大型遊具、舗装園路など)

の場や憩いの場、レクリエーション、さらには防災に至るまで数えきれないほどある。また、昨年のスクールミーツイングの中で要望を幾つも聞いていた。ルール化をしてこれからの検討を進める。

(市長)

会計業務

Q セミセルフレジとはどのようなものか。

A 今回市役所に導入予定のものは、証明書の発行手数料の支払いや市が発行した納付書による支払い時に、職員を介さず直接機械でやり取りができるものである。各種キャッシュレス決済も利用できることを想定している。

(会計課長)



選挙投票所でのかきりんシールはどのような経緯で導入したのか



令和6年6月議会の北村議員からの一般質問がきっかけの一つとなり、親子連れ投票を促進するために導入した

(総務部長)



きた むら あき とし
北村 彰敏 議員

Q シークレットや特別デザインの投票済証の導入は可能か。

A 夏の参議院議員選挙でも新デザインや特別デザインの導入を検討していく。

(総務部長)

Q かきりんシール等の今後の拡充予定はあるか。

A 前回の選挙では途中で品切れとなり想定を超ええる反響があった。新デザインの「かきりんシール」等、興味を持ってもらえるような取組を検討していく。

(総務部長)

LGBTQの方々の居場所づくりと相談体制の整備

Q LGBTQの方々が安心できる居場所づくりについて市の考えは。

A 交流会は市社会福祉協議会が後援し開催中である。市としては公平性を保ちつつ、今後情報共有しながら運営を見守る。

(健康福祉部長)

Q 人権施策推進指針の進捗と今後の展望は。

A LGBTQ講演会・職員研修・啓発チラシ等で人権啓発を推進してい

る。今後も啓発を継続し、市民意識向上を図る。

(健康福祉部長)



▲かきりんシール
瑞穂市選挙管理委員会

Q 修学旅行にテーマパークを活用する考えは。

A 修学旅行は教育課程上の学習活動であり、目的に即し教育的価値のある行程を学校ごとに検討し決定する。

(教育長)

学びと楽しさを両立する修学旅行に

Q 修学旅行の行先決定に保護者や生徒の意見は反映されているか。

A 県南中学校は今回、人権学習を重視し広島県等を選定した。行先は教育的観点から学校が決定し、保護者へ説明を行っている。

(教育長)

Q 学校などでの平和教育の現状は

A
(教育長)

歴史教育を通じ、戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、国際理解教育や人権教育により多様性を受け入れる姿勢を養い、平和について理解や意識を高めている



せき や もり ひこ
関谷 守彦 議員

Q 新庁舎建設に関する12月議会での答弁
「新庁舎建設位置検討資料」の仕様書では新

Q 市として被団協の方々の話を聞く場を設けてはどうか。
A 平和文化の担い手を育成していくため、戦争の悲惨さに関する学びや被爆体験講話など若い世代が戦争や原爆被害を実感し、平和を尊重する意識を高める場を提供していくことを今後も検討していきたい。
(企画部長)

Q 市の平和推進事業の今後の課題は。
A 戦争の悲惨さなど二度と繰り返すことがないよう若い世代へ語り継ぐことが最大の課題と考える。
(企画部長)

Q 政府の核兵器禁止条約締結国会議へのオブザーバー参加を求めた意見について市長の見解は。
A 日本が置かれている立場もよく考えると、安易なコメントはすべきでないとは判断し、コメントを控える。
(市長)



▲平和の鐘

庁舎建設検討委員会の資料とすると明記しているが。
A 当該委託をした時点では、庁舎のみの整備を考えていたため、資料作成について仕様書上の留意事項として、請負業者に依頼している。
(総務部長)

Q 3か所程度について作成ということが1か月後に6か所に変更された理由は何か。
A 令和2年度に実施した市民説明会において、新庁舎ができることで地域が発展する効果もあるため、将来的に発展することを考えた新庁舎の位置の選定が大事ではないかとの意見を踏まえ、候補地を検討し、変更した。
(総務部長)

Q 学校部活動の地域移行に関する進捗状況は

A
(教育委員会事務局長)

5つのスポーツ系部活動が地域クラブへ移行しており、令和7年度末までに完全移行することを目指している



ふじ はし なお き
藤橋 直樹 議員

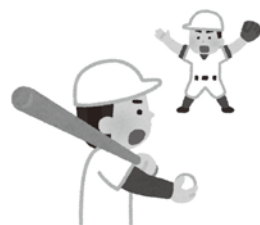
策 瑞穂市の人口減少対策は何か。
Q 瑞穂市の人口減少
A 市外からの移住者を増やし定住してもらうことを目指し、県外からの移住者に対して清流の国ぎふ移住支援金、東京圏からの移住支援金、結婚新生活支援補助金、地方就職学生支援金を実施した。令和7年度におい

Q 指導者はどのような人をお願いするのか。
A 部活動の顧問の先生をサポートしている社会人指導者の方がそのまま指導者になるケースがあるため、今後多くなることが見込まれる。また、市や県の人材バンクの活用を図りながら指導者確保に努める。
(教育委員会事務局長)

Q 指導者の任命責任者は誰か。
A 任命責任者は瑞穂市教育委員会である。ただし、地域指導者には瑞穂市教育委員会が主催する講習を受講いただいている。
(教育委員会事務局長)

Q 指導者はどのような人をお願いするのか。
A 部活動の顧問の先生をサポートしている社会人指導者の方がそのまま指導者になるケースがあるため、今後多くなることが見込まれる。また、市や県の人材バンクの活用を図りながら指導者確保に努める。
(教育委員会事務局長)

Q 若い世代の転出が増加しているのではないか。
A 令和元年と令和6年を比較すると、この5年間で15歳から19歳は363人、20歳から24歳は263人、25歳から29歳は370人と若い世代では転入が上回っている状況である。
(市民部長)



Q 生産年齢人口と高齢者の推移は。
A 令和6年における15歳から64歳までの生産年齢人口は前年より173人増加し35,840人。65歳以上の高齢者人口は前年より46人増加し12,291人。
(市民部長)

では、清流の国ぎふ移住支援金が廃止されるが、空き家リフォーム補助金やここにしかない暮らし応援補助金など新たな補助金を予定している。
(企画部長)

Q 24時間使えるAED設置拡大の考えは

A (市長) 市内コンビニエンスストアの意向調査をして、コンビニエンスストアのAED設置を進めていきたい



よこ た ま す み
横田 真澄 議員

Q 市及び民間のAEDが一括管理されたマップを作成する考えは。

A 兵庫県小野市においては、公共・民間とも1つのマップで見ることでできるAEDマップを公開しており、さらには民間の協力も随時行っている。いざという時、AEDを素早く有効に活用するため、今後は市内全般のAEDを網羅した地図の作成に向け、他市町の手法を参考にし市内業者の協力を得ながら前向きに進める。

(企画部長)

空き家対応

Q 中宮から空き家問題解消のための要望書が提出され続けているが、これまでの対応は。

A 所有者並びに相続財産管理人が選任されてからは弁護士に対し適正に管理していただくよう現場写真を添えて通知している。それにより不定期ではあるが除草作業や樹木剪定が実施された。土地や建物の早期処分を実施するよう指導しており、民間事業者からの当

該土地建物利用に関しての問い合わせに相続財産管理人を紹介するなど改善に向けた対応をしている。(都市整備部長)

Q 空き家対策について市長の考えは。

A 令和7年度から空き家の利活用事業が始めるが、複雑なことが絡み合っていたりして課題は多いと感じる。国土交通省住宅局と空き家の利活用について、総務省とローカル10,000プロジェクトについて意見交換を行った。この取組は今年も続けていく。中宮の空き家への提案として、子どもや女性、若者をターゲットにした事業を行いたいと聞いている。早期解決に向けて進める。

(市長)



Q 新庁舎建設における各候補地の比較表はいつできたのか

A (総務部長) 令和3年度業務で作成した資料のため、令和4年3月に完成した資料である



たな はし とし あき
棚橋 敏明 議員

Q 2032年に完成を目指す市役所新庁舎について、令和4年3月に候補地6か所において整備の概算を出しているが、新庁舎建設検討委員会の委員には見せているのか。

A 令和3年度に作成した比較表は庁舎単体による整備を考え作成していたが、検討委員会が始まる時点では市民センターと東南公民館を統合した新市民センターを含め、防災機能を持たせた総合的な庁舎とする位置づけとしたため、検討委員会の資料とはしていない。(総務部長)

市役所業務のDX

Q 全国各地でDX化が進みつつあるが、当市においての計画は。DX化においての業務効率化、業務スペース、人員、労働時間などの様に変化するのか。

A DX化が進めば、事務処理の自動化やペーパーレス化が進み、事務作業の負担軽減や人員削減が期待される。また、業務効率化による時

間短縮は職員のワークライフバランスの向上にもつながる。(総務部長)

Q AIの活用もDXの中で必要になる可能性があると思うが、どう考えているか。

A AI技術は行政業務の効率化や質の向上に貢献する可能性を秘めている。現状ではAI導入による業務効率化の可能性を調査・検討しており、導入事例を参考に安全で効果的な活用方法を検討している。現状ではAIを使ったテストをしているが、不足部分がある印象である。検討を進め、利用できる形での導入を目指す。(総務部長)



Q タクシーチケットなどの高齢者対策の向上の立案の背景は

A 75歳以上の方の閉じこもり予防と外出支援を図り、令和7年10月から要件を緩和し、拡充を図っていく
(総務部長)



わか はら たつ お
若原 達夫 議員

Q 令和7年度予算の高齢者対策は。

A 主なものとして、高齢者タクシー助成事業の拡充、補聴器購入助成事業の立ち上げ、eスポーツ事業の立ち上げでいずれも高齢者の社会参加を促す目的も含んでいる。

(健康福祉部長)

中山道まちづくり基本構想

Q サンコーパレットパークに水遊び場の常設的な設備も必要ではないか。

A 夏場の水遊びについては、常設的な噴水等も検討したが、設置費用、維持管理費、利用期間等を考えると難しいと判断した。立地としてアフラパーク奥南に隣接し、傍を長護寺川が流れていることもあり、下水処理場で浄化された水や河川の水をうまく活用できないか検討していきたい。

(教育委員会事務局長)

Q 中山道まちづくりの社会実験の成果は。

A 暑い時期、寒い時期にもかかわらず、多くの方に来場いただいた。魅力あ

るイベントを開催すれば、集客を見込め、子どもたちの笑顔や笑い声が賑わい創出には不可欠だと感じられたことである。

(教育委員会事務局長)

Q 中山道まちづくり基本構想の社会実験の予定は。

A サンコーパレットパークから小簾紅園、美江寺宿からサンコーパレットパークを経由し、小簾紅園までのウォークラリーを考えている。地域と歴史を学びながら、健康づくりにも役立つ有意義なイベントになると考える。具体的な内容は、中山道まちづくり推進委員会でご企画する。

(教育委員会事務局長)



▲美江神社前に立つ案内看板

Q 小規模特認小学校(西・中)新1年生校區別入学状況は

A 来年度は中小学校でのみ制度を活用した新1年生を受け入れ、校区内から12名、校区外から3名入学する
(教育長)



すぎ はら かつ み
杉原 克巳 議員

Q 市長の考える小規模特認校と人口増加支援策は。

A 小規模特認校制度をさらに進めていくには、特色を明確にPRすることが必要である。さらに教育委員会内に保育所があるという利点を生かし、中保育・教育センターと中小学校が一貫した教育の仕組みをつくり、システム化することが、子育て世代が引越したいという事に繋がると思われる。また、人口増加支援策として、西・中小校区に新築、中古住宅を取得し、転入された子育て家庭には、支援金50万円、空き家の活用、リフォームの補助も考えていきたい。

(市長)

Q 白地面積はどれほどあるか。

A 農地白地面積は西・中小校区を合わせて約66ヘクタールとなる。農地以外のデータはないが、商工農政観光課すべての白地を確認できる地図をご覧いただくことができる。

(都市整備部長)

新年度当初予算

Q 地方交付税の肩代わりである臨時財政対策債の償還額6億3,900万円の財源は。

A 財源は、一部を除き一般財源である。部というのは臨時財政対策債償還のために積み立ててある減債基金から取り崩し、財源としている。

(総務部長)

Q 財政調整基金取崩し額5億円の使途は。

A 財政調整基金は、財源の使途が限定されないような経費にも使用することができ、一般財源となり、特定の使途はない。

(総務部長)

	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
西小学校	166人	161人	145人	141人	126人
中小学校	160人	146人	136人	127人	112人

▲西小学校・中小学校の児童数の推移
令和6年9月11日 文教厚生委員会協議会資料

Q カメムシ被害が多かった昨秋の富有柿の出荷量は

A 令和6年度は223.5トンで、害虫被害などが少なかった
(都市整備部長) 令和3、4年平均と比較すると約40%の減収となっている



せき や ひで き
関谷 英樹 議員

Q 農家の収入減を補填する「収入保険」加入料の助成予定は。

A 国が保険料の50%と積立金の75%を補助しており、岐阜県やJAの助成制度もあることから、今のところ助成制度を設ける予定はないが、各種農業団体の総会時などで、農業共済と協力し、保険の周知を行っている。 (都市整備部長)

保育所へのICTサービス導入

Q コドモンの保護者アプリ登録率と保育士・保護者からの評価は。

A 保護者のアプリ登録率は99.79%である。保育士によるICT化プロジェクトチームを中心に負担軽減に向け、協議を重ねており、手書きで作成していた書類をシステムへ移行する作業を順次進めていくので、導入効果については、今後検証していきたい。また、保護者にはアンケートを実施し、各種機能についての満足度調査により、「すごく満足」「満足」と回答した方が約8割であった。

(教育委員会事務局長)
使用済み紙おむつの持ち帰り廃止

Q 認定こども園では使用済み紙おむつを保護者が持ち帰るが、市の負担で処理できないか。

A 他市町の状況も確認しながら結論を出していきたい。 (教育委員会事務局長)

子どもの権利条例と瑞穂市子ども計画

Q 子どもたちが互いを尊重した権利条例を制定する予定は。

A 条例の制定については、時間をかけて研究していく課題だと捉えている。例えば、子どもに関わる内容について何か一つにまとめて条例として制定できないかといったことも含め、今後検討していきたい。 (教育長)



▲保育所で登降園の際にスマホをかざすQRコードリーダー

Q 有機米から始まるオーガニック給食の導入は

A 保育所の3歳以上児とほづみ幼稚園にて、炊飯を外部委託して年間4回の提供を計画している
(教育委員会事務局長)



ま ぶ ち
馬淵 ひろし 議員

Q 有機米給食導入は。

A 給食センターでは自動炊飯システムにより現在では有機米が炊飯できない。どうしたら有機米を炊飯できるかも考えながら、積極的に進めていきたい。 (市長)

産後ケア事業をユニバーサルサービスに

Q 瑞穂市の産後ケア事業の概要と現状は。

A 産後ケア事業は退院直後の母子に対して心身のケアや育児のサポートなどを行い、産後も安心できる支援体制を確保するために実施するものである。令和5年度は実人数16人、延べ件数42件で、出生530人との対比で3.0%。岐阜市は、令和5年度は宿泊型・通所型のみで、実人数が227人、延べ件数332件、出生2,407人との対比で9.4%。 (健康福祉部長)

Q 産後ケア事業をだれもが利用できるユニバーサルサービスにできないか。

A 産後ケア事業は令和6年10月に産後ケア事業のガイドラインが改定さ

れ、産後ケアを必要とするすべての母親が対象とされた。利用が必要な方が利用できないということにならないよう十分注意を払い、利用を希望される方の状況をアセスメントなどにより把握し、利用後の支援を見据え、適切な支援へとつなげていきたい。 (健康福祉部長)

歴史教科書採択

Q 教科書採択の現状は。

A 岐阜地区採択協議会を設け、教科書の調査を行い、調査結果をもとに協議を行う。その後、瑞穂市教育委員会定例会で協議会での内容を基に採択について協議し、審議や質疑応答を経て、議決を行い、使用する教科書を決定した。 (教育長)



▲令和6年12月12日の給食

Q 産前産後ケアの周知と利用がしやすいよう改善の予定は

A 産前産後の面談を通じて必要なサービスを紹介している。支援が必要な場合は臨機応変な対応を心掛けている

(健康福祉部長)



いま い みつ こ
今井 充子 議員

乳幼児健診

Q 乳幼児健診や相談会を負擔が少なく受診ができるように幅広い開催日時や兄弟児の託児などの導入の予定は。

A 健診や相談の実施環境について、全ての方に対応することは難しく、各健診・相談を月2回実施しているため、対象月の受診が難しい場合は受診日の変更など協力をお願いしている。託児については現場で困っている方がいた場合、スタッフが預かるなどの対応をしている。(健康福祉部長)

Q 健診の結果、「要経過観察」の場合のフォロー体制は。

A 乳児期は体重増加や運動発達の心配がある方が多いことから、乳幼児健康相談を紹介している。幼児期は精神発達や言葉、落ち着きなどの心配が増えるため、市の親子支援教室を紹介している。フォロー体制としては地区担当制を取り、時期を見て電話や家庭訪問を行っている。(健康福祉部長)



Q 令和10年までの実施を目指す1か月児健診の進捗状況は。

A 1か月児健康診査は令和7年4月1日から実施予定であり、この情報を相談支援にもつなげていくことを考えている。(健康福祉部長)

Q 5歳児健診の今後の予定は。

A 5歳児健診については発達の度合いを見定める期間が必要であり、保健センターなどでの集団健康診査は見合わないと考えている。どのような体制が適しているか関係課と今後検討する。(健康福祉部長)

Q 避難所の周知方法は

A ホームページなどの活用はもちろん、出前講座などの機会に防災読本やハザードマップを活用し周知している

(企画部長)



ひろ せ もり かつ
広瀬 守克 議員

Q 令和7年度の防災計画は。

A 令和7年度の新たな取組として(仮称)防災減災条例の策定、防災フェアの開催、第2期瑞穂市国土強靱化計画の策定、自走式トイレカーの購入を計画している。(企画部長)

Q 民間避難所と市の連携は。

A 全ての協定業者へは毎年連絡しており、担当者や連絡先の確認、協定内容の再確認などを行い、協力体制の維持、推進を図っている。(企画部長)

別府観音堂

Q 別府観音堂を市内・市外へ発信することについて考えは。

A 市内・市外への発信については市ホームページに別府観音堂、十二面観世音菩薩立像、節分祭・星供養、千日詣り等について掲載している。別府観音堂はJR穂積駅から近いと、市外の方へ積極的に情報発信を行い、瑞穂市の歴史・文化に触れていただきたいと

考えている。

(教育委員会事務局長)

Q 重要文化財をどのようにして守っていくのか。

A 別府観音堂には瑞穂市文化財管理謝礼として年間2万4千円を支払っているが、維持管理の状況を確認して管理謝礼の金額や補助金を検討する。また、観音堂の歴史・文化を多くの方に知ってもらうことが重要であり、JR穂積駅や道路からの案内板、文化財の説明板の設置など、総合的な整備が必要であると考える。県の指導・助言を仰ぎながら守っていく。(教育委員会事務局長)



◀別府観音堂(別府)

Q 図書館分館の指定管理者公募の仕様は



とり い よし ふみ
鳥居 佳史 議員

A 現在行っているサービス業務は引き継いでもらい、子どもたちの読書活動を推進し、管理していく中で適宜改善してもらう
(教育委員会事務局長)

Q 指定管理者に住民への図書館サービスの向上を求めるのか。

A 図書館サービスの向上は、利用者の満足度の向上につながる。利用者のニーズや気づいたことは温度感を持って素早く対応していただき、サービスや満足度向上につながることを期待する。また、新規利用者の獲得や貸出冊数の増加につながるアイデアや時代に合った情報発信を迅速に行ってもらうことも期待する。

(教育委員会事務局長)

Q 図書館分館の施策決定に指定管理者は関わるのか。

A 施策など重要な決定は、教育委員会または本館が行うことになる。ただ、決定過程において図書館サービスの向上、利用者ニーズに対する参考意見など、図書館事業をより魅力的なものにするアイデアの提案など関わっていただくことになると思われる。

(教育委員会事務局長)

公共下水道

Q 下水道事業第二期工

事の造成から今後の予定額を含めた全体の事業費は。

A 令和2年度から令和5年度末の決算までの事業費合計12億3,340万円、全ての第一期事業計画区域に係る令和9年度までの事業費の見込額は、約119億8,000万円と試算している。

(環境水道部長)

小学校の通学カバン

Q 小学生の通学カバンを軽くて安価な「リュック型通学カバン」に統一する考えは。

A 安全に配慮し、子どもたちの健康を損なうことがないような背中に背負い、A4判の教科書が入るものであれば良いと考えており、各家庭の要望や子どもの実態に合わせて購入いただければと考えている。

(教育長)



▲図書館分館
(西部複合センター)

Q 瑞穂市の昼夜間人口比率が著しく低いことに対する認識と見解は



いま き けい いち ろう
今木 啓一郎 議員

A 市内に働く場所が少なく、高校がないため市外に出る方が多いと考える。企業誘致や産業育成に取り組みたい
(企画部長)

Q 幅員9m以上の道路が整備されていないことで、企業誘致の機会を逃すことがあるのではないかと。

A 大規模な開発行為の相談があったときには、路線を限定して道路整備の事業化を随時調整したい。また、横屋下吹地区については、市街化区域への編入を調整しているため企業進出の機会を逃さないように道路整備計画を立案していきたい。

(都市整備部長)

Q 市のポテンシャルをアピールして高校や大学を誘致すべきではないか。

A シティプロモーション事業として、魅力発信サイトの構築、SNSによる情報発信などを、移住促進等を目的に行っている。今後は教育機関、企業に向けたプロモーションも先進自治体を参考に検討していきたい。

(企画部長)

「読書のまちみずほ」の取り組み

Q 子どもたちが良い本と出会えるよう、小中学校と市図書館で連携が

必要ではないか。

A 現在主な取り組みとして、ビブリオバトルの事業協力、新着情報や話題の本などを掲載した市図書館だよりの学校への配布と掲示、施設見学や職場体験の受入れ、学校や放課後児童クラブのリクエストに応じた本の貸出しなどを行っている。

(教育長)

Q 子どもたちの読書履歴を可視化するための読書通帳などの施策は。

A 市図書館ホームページのMYライブラリという機能を活用することで、市図書館を利用した読書履歴を残すことができる。また、学校図書館にシステムを導入することでタブレット端末による読書通帳のデジタル化も目指している。

(教育長)



議員の人柄を知れば政治がもっと楽しくなる!!

休日朝の過ごし方編

野菜づくり

キュウリ・ナス・トマト・ゴーヤなど夏野菜作りをしています。今年は種から野菜を育てることに挑戦しています。



若園 五朗

母親と面会

性分もあり、休日があって無く、そんな中、今は努めて市内の施設にお世話になっている母との時間の共有。



若井 千尋

書の作品作り

趣味ではないけど、書道展出品のため締め切りに追われながら作品を書いておられます。



庄田 昭人

車椅子ラグビー

インクルージョン高めた車椅子ラグビー等、障がいのある方々のスポーツに参加していきます。



棚橋 敏明

富有柿の栽培

剪定や摘蕾や摘果や草刈りや消毒等、一人になってもこまめに手をかけ富有柿を育てています。



杉原 克巳

神様に祈る

基本的に年中無休です。朝は、神様へのお供えと心を込めて「今日もお頼みします!」というお祈りでスタート。



今木 啓一郎

散歩

自宅から瑞穂市内の美しい場所を散歩しています。春は地元美江寺の桜トンネルが楽しませてくれます。



馬淵 ひろし

新聞と珈琲

土日は見守り活動もないため、ゆっくりと朝食をとり、新聞を読みながら美味しいコーヒーを飲んで過ごしています。



森 清一

新聞と本

日曜日の新聞はどの紙も書籍の紹介がされています。それをチェックし、読んでみたい本を注文しています。



関谷 守彦

ランニング

6時10分に起き、中川の堤防4kmを3kgのダンベルを両手に持ち、早朝スローランニングをしています。



鳥居 佳史

映画鑑賞

モーニングショーを利用して映画鑑賞を楽しんでいます。好きなジャンルはアクション系です。



若原 達夫

家事

認知の母親を私の代わりに面倒見てもらっているので、休日だけでも、買い物と家事を楽しく手伝っています(笑)



藤橋 直樹

畑作業

スポ少の無い日は季節の野菜作りを孫たちとしています。自分で育てた野菜を食べることが出来て幸せです。



広瀬 守克

モーニング

土日は結婚相談業と公務でフル回転。休日のみならず毎朝のルーティンは市内カフェでモーニング。



今井 充子

ランニング

朝の家事を済ませてから、市内を10キロ走りリフレッシュしています。走った後に飲む牛乳が最高に美味しい。



関谷 英樹

上靴と笑顔

子どもたちの上靴を洗ったり遊んだり、最近是一緒に自転車の練習もしています。にぎやかな朝です。



北村 彰敏

子どもと遊ぶ

我が家の休日の朝は、起きた瞬間から運動会が始まります。朝ごはんまで全力で遊びます。



横田 真澄

サッカー観戦

SNSのDMを返信しつつ、プレミアリーグ(サッカー)。気分はもう監督、でも現実にはパジャマ姿。



宮川 頌健

